

## 第 2 期 内灘町まち・ひと・しごと創生総合戦略の骨子について

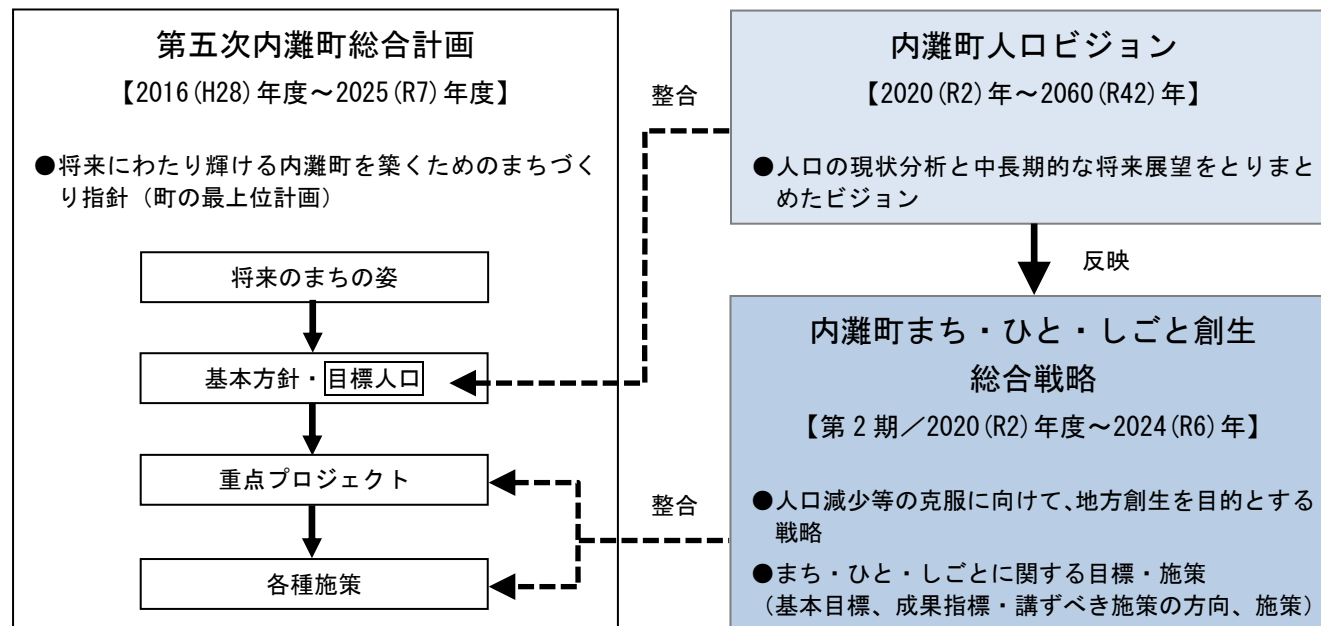
### 1. はじめに

#### (1) 第 2 期総合戦略策定の趣旨・背景

- これまで地方創生として人口減少対策の取組を進めてきた現総合戦略が、今年度末に終期を迎える。
- 現総合戦略により推進してきた個々の事業については、一定の成果を上げているが、全国的な「東京一極集中」や「少子高齢化・人口減少」の動向もあり、当町の人口ビジョンで展望した「社会増減を転出超過から均衡水準に改善、さらに年間30人（10世帯）の転入超過」や「合計特殊出生率の向上」の達成は難しい状況にある。
- 人口の社会減や自然減をはじめ、人口減少により起こりうる社会経済の衰退などの問題に引き続き対応するため、「第 2 期総合戦略」を策定して地方創生に取り組むものとする。

#### (2) 第 2 期総合戦略の位置づけ

- 本町における最上位計画に位置づけられる内灘町総合計画は、人口減少を克服し、将来にわたり輝ける内灘町を築くためのまちづくりの指針として、目指すべきまちづくりの方針や将来の目標人口等を示す基本構想と具体的な施策の方向性を示す基本計画によって構成しており、施策区分ごとに定量的な目標指標を設定した上で、PDCAサイクルによる施策展開を図ることから、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」のスキームと合致している。
- 現総合戦略は、国が示す4つの基本目標に該当する施策を取りまとめて策定し、内灘町総合計画との整合を図っている。第 2 期総合戦略についても、第 1 期を踏襲し策定する。



#### (3) 第 2 期総合戦略の期間

- 2020（令和 2）年度から 2024（令和 6）年度までの 5 年間とする。

## 2. 国の第 2 期総合戦略策定に向けての基本方針

### (1) 第 2 期の基本的な考え方

- 第 1 期での地方創生について、「継続を力」にし、より一層充実・強化する。
  - 長期ビジョンについては、大きな変更はなく、必要な改訂を行う。
  - 総合戦略については、4つの基本目標の枠組を維持しつつ、必要な強化を行う。（新たな視点の追加）

#### 【4つの基本目標】

- 地方にしごとをつくり、安心して働けるようにする（しごとの創生）
- 地方への新しいひとの流れをつくる（移住）
- 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる（若者雇用、女性活躍推進、子育て支援）
- 時代にあった地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する（まちづくり）

### (2) 第 2 期における新たな視点

- 4つの基本目標に向けた取組を実施するに当たり、次の新たな視点に重点をおいて施策を推進する。

#### 1. 地方へのひと・資金の流れを強化する

- ◆ 将来的な地方移住にもつながる「関係人口」の創出・拡大。
- ◆ 企業や個人による地方への寄附・投資等を用いた地方への資金の流れの強化。

#### 2. 新しい時代の流れを力にする

- ◆ Society5.0 の実現に向けた技術の活用。
- ◆ SDGs を原動力とした地方創生。
- ◆ 「地方から世界へ」。

#### 3. 人材を育て活かす

- ◆ 地方創生の基盤をなす人材に焦点を当て、掘り起こしや育成、活躍を支援。

#### 4. 民間と協働する

- ◆ 地方公共団体に加え、NPO などの地域づくりを担う組織や企業と連携。

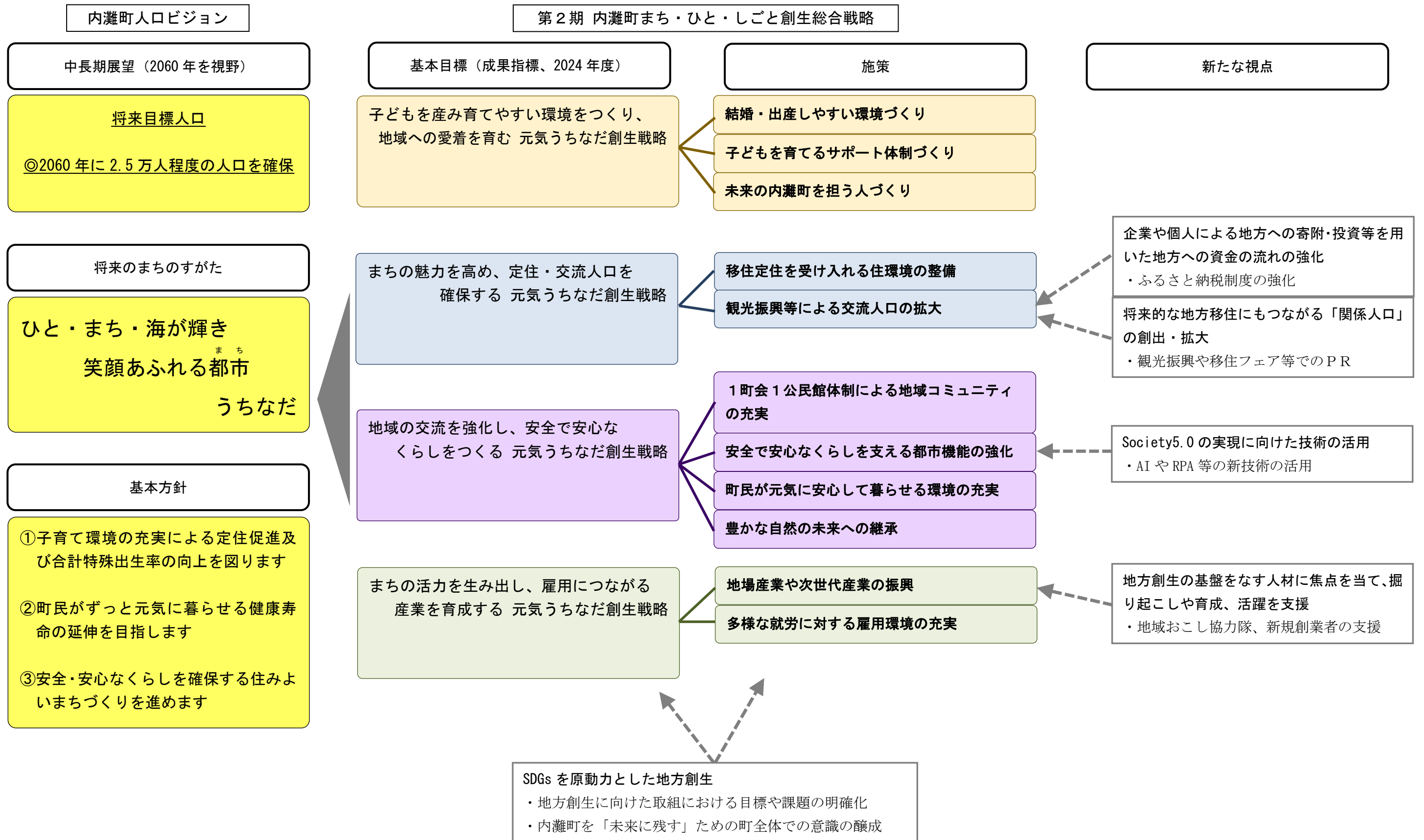
#### 5. 誰もが活躍できる地域社会をつくる

- ◆ 女性、高齢者、障害者、外国人など誰もが居場所と役割を持ち、活躍できる地域社会を実現。

#### 6. 地域経営の視点で取り組む

- ◆ 地域の経済社会構造全体を俯瞰して地域をマネジメント。

3. 第2期内灘町まち・ひと・しごと創生総合戦略の骨子（案）



#### 4. 今後のスケジュール

		R1年6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R2年1月	2月	3月
国		● 基本方針 閣議決定						● 総合戦略 閣議決定			
町	推進本部			● 効果検証 策定方針		● 人口ビジョン 総合戦略素案			● 人口ビジョン案 総合戦略案		
	外部会議							● 進捗、効果検証 総合戦略骨子案		● 人口ビジョン案 総合戦略案	
	議会										● 人口ビジョン 総合戦略報告

町総合戦略  
策定

#### 【参考】SDGsについて

##### SDGs（エスディーゼズ）とは

- Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）
- 2015年9月の国連「持続可能な開発」サミットにおいて、全会一致で193の加盟国が採択
- 『誰も取り残されない』世界を実現しようという壮大なチャレンジ
- 国連加盟193か国が、2016年～2030年の15年間で達成する行動計画
- 2030年に向けた17の大きな目標と、それらを達成するための具体的な169のターゲットで構成



##### 「持続可能な開発」とは

- 将来の世代がそのニーズを充足する能力を損なわずに、現世代のニーズを充足する開発
- 持続可能な開発の3つの側面  
↓↓  
持続可能な開発を達成するには、あらゆるレベルで経済、環境、社会の課題の一体化を図ることが必要

